

平成30年度
2学年

マイルストーン
Milestone 学年だより

厚木市立
玉川中学校

平成30年10月15日発行
10月号

職場体験 どのグループも貴重な経験ができました

9月6日（木）7日（金）の2日間、学区内を中心に地域の37カ所の事業所にご協力をいただき、職場体験学習を実施しました。1日目は学校から、2日目はさらに本格的な通勤のように自宅から直接事業所に向かい、職場で実際に仕事をさせていただきました。「働くとは何か」を実体験を通して学習してきた2年生の生徒達です。体験を終え、学活の時間に、それぞれ職場にお礼状を書いたり、体験してきたことをまとめる新聞を作成したりしましたが、小学校や幼稚園、保育園に体験に出かけた生徒から、「体験させてもらったクラスの生徒（児童）にもお礼の手紙が書きたいです」という自発的に希望が出るなど、どの事業所に出かけた生徒たちも、学校の中の学習だけでは得られない貴重な経験ができたようです。今回の2日間で学んだことや考えたことを、この先の進路選択の際に、ぜひ活かしてほしいと思います。



生徒たちの作成した職場体験新聞は、10月15日から学級前に掲示してありますので、是非ご覧ください。

職場体験を振り返って 生徒感想より一部を抜粋

幼稚園の先生になりたい！！と思った。

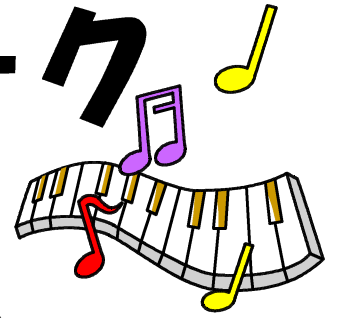
あいさつをしっかりすることが大切。

職場でのルール、やること、してはいけないことなど色々な事がわかり面白かったです。

大人がたくさん頑張っていることを知った。

体験学習で「働く」というのがこれだけ大変なら、バイトや社員になったらもっと大変だ。これからが不安になってきたので、勉強をもっと真剣にやろうと思いました。

文化発表会ウィーク



記念すべき「第40回」文化発表会がいよいよ今週末に迫っています。玉川中学校では昼休みに、また合唱練習の時間に、校舎のいたる所から、元気に心を合わせた歌声が響いており、それぞれの曲の美しさも、日一日と、磨きがかかっています。

2年生の生徒達にとっては2度目の文化発表会、そして、合唱コンクール。右も左もわからないまま、担任の先生主導で取り組んでいた昨年度の練習とはちがい、文化委員、パートリーダー、指揮者に伴奏者を中心に、自分たちの力で合唱をつくりあげようとする姿勢がみられ、頼もしく感じています。



華笑

か
し
よ
う

く共に創る
1ページく



玉川中学校の合唱は、「学級」「学年」「全校」と盛りだくさんで、この時期は生徒も教師も大忙しですが、時には小さなトラブルや壁に出会いながらも、1つのものをみんなで創りあげる喜びを日々感じつつ、生徒達は練習に集中して取り組んでいます。



学年合唱の練習にも学級の合唱の合間を縫うように取り組んでいます。昨年度の体育館練習では、ステージに並ぶ練習だけで1時間かかってしまうような状態だったのが、今年は初日からスムーズに練習ができ、ここでも成長が見られました。文化発表会当日の本番には、最高の発表をお届けしたいと思っています。合唱コンクール以外にも、文化部の発表や教科、部活動で取り組んだ作品の展示など、生徒たちの様々な学習や活動の成果を、ご覧いただけると幸いです。ぜひ、足をお運びいただき、生徒たちのいきいきとした姿を感じていただければと思います。